

事前キャンプ スロバキア



Slovakia Kayak Canoe

東京2020大会
トレーニングキャンプ
IN 小見川

スロバキアカヌースプリントチーム
オリンピック事前キャンプ



ファイト! ファイトー!

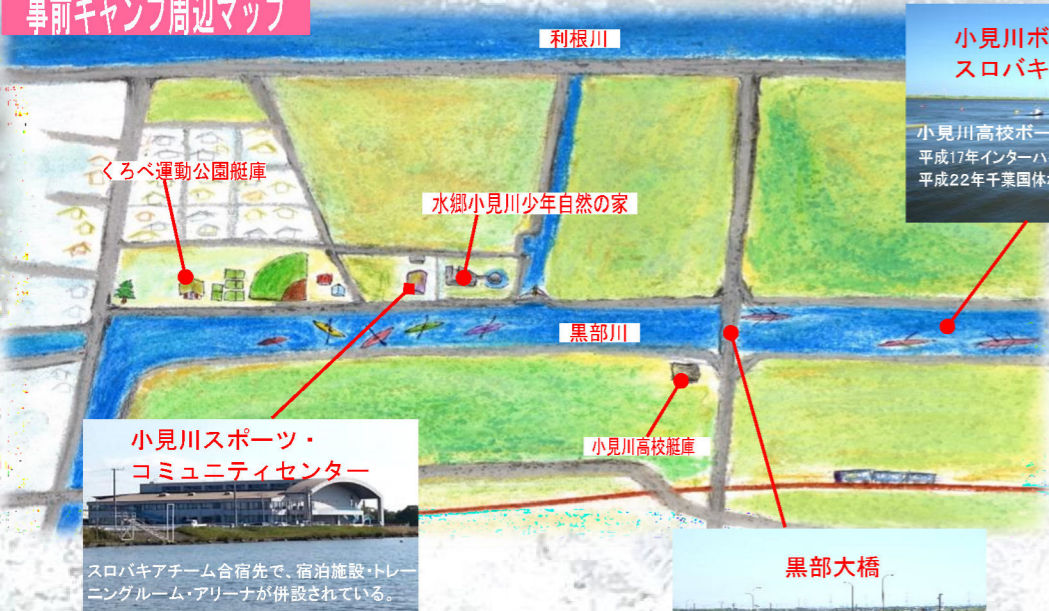


スロバキアチームを応援しよう!

*事前キャンプって?

オリンピック本番前に、時差を解消したり、気候になれたりするなど、コンディションを整えるために行うトレーニングのことです。オリンピックで、よりよいパフォーマンスを発揮するための重要な期間です。

事前キャンプ周辺マップ



利根川

小見川ポート場
スロバキアチーム練習場

小見川高校ボート部練習場
平成17年インターハイ、
平成22年千葉国体ボート競技開催

くろべ運動公園艇庫

水郷小見川少年自然の家

黒部川

小見川高校艇庫

小見川スポーツ・
コミュニティセンター

スロバキアチーム合宿先で、宿泊施設・トレーニングルーム・アリーナが併設されている。

黒部大橋

水上スポーツのメッカ 黒部川

小見川の「黒部川」では、市民レガッタやボート・カヌー大会、水上スキーなどが盛んに行われています。千葉県唯一の公認ボートコースの「小見川ポート場」でスロバキアチームは練習します。また、ボート・カヌー競技では、国体など全国規模の大会で優勝者を輩出するなど、県内ボート・カヌー競技の強化拠点になっています。



市民レガッタ



スラローム競技 2010年千葉国体(香取市栗山川) 全国制覇の吉岡和美さん(小見川海洋クラブ・小見川高校3年) 令和2年度ジュニア日本選手権大会 優勝

なぜ、スロバキア?

香取市では、以前からカヌー・ボート競技の事前キャンプを誘致するために、国際的な場面で誘致活動を行ってきました。その中で、2020年1月にはスロバキアカヌーコーチが小見川ポート場など現地視察を行いました。その結果、成田空港や東京にアクセスが良く、トレーニング環境が適しているなどの理由から事前キャンプ地に選ばれました。

カヌー競技って?

オリンピックのカヌー競技は2種類あります。

- ①スプリント競技 静水面で直線距離(200m/500m/1000m)の着順を競います。片ひざをつけて、片方だけを漕ぐ「カナディアン」と、座って両側を漕ぐ「カヤック」競技に分けられます。小見川では、スプリント競技が盛んに行われています。
- ②スラローム競技 渓流に設置したゲートを通る技術とタイムを競います。香取市の栗山川で2010年千葉国体が開催されました。2016年リオ大会では羽根田卓也選手が銅メダルを獲得しています。



スラローム競技 2010年千葉国体(香取市栗山川) 全国制覇の吉岡和美さん(小見川海洋クラブ・小見川高校3年) 令和2年度ジュニア日本選手権大会 優勝



【香取市 オリンピック関連イベント】

- スロバキア&カヌー展(第1弾) 4/6~5/30 佐原中央図書館
- スロバキア&カヌー展(第2弾) 6/1~8/8 小見川いぶき館
- オリンピック関連展 5/10~8/6 市役所ロビー

*詳細は香取市ホームページでお知らせします。

- 1964オリンピックカー展(第1弾) 5/31~6/11 市役所ロビー
- 1964オリンピックカー展(第2弾) 6/12・6/13 水郷佐原あやめパーク
- 1964金メダリスト 桜井孝雄展 6/1~7/7 佐原町並み交流館

どれも気になる~



問合せ:香取市生涯学習課 ☎0478-50-1221

2021.7/12(月)⇒7/30(金)

*日程は予定であり、前後することもあります。

- 場所 小見川ポート場
小見川スポーツ・コミュニティセンター
- 人数 スロバキア選手団 14名(予定)



いよいよ目前に迫った東京オリンピック。7月にはなんと、スロバキアのカヌースプリントチームが、香取市「小見川ポート場」で事前キャンプを行います! カヌー強豪国のスロバキアは2008年北京、2016年リオデジャネイロオリンピックで銀メダルを獲得するなど、今回の東京大会でもメダルの最有力候補です!

写真提供:TASR

スロバキア共和国ってどんな国？

★ くろべー スロバキアに行くの巻 ★



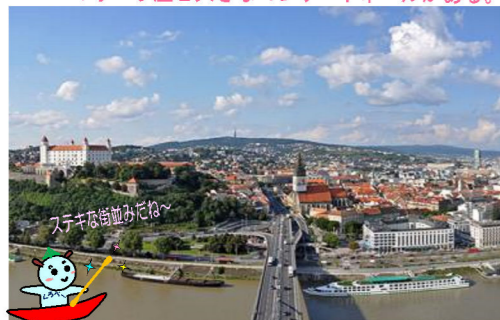
くろべー
生まれも育ちも黒部川。カヌーをやることが得意。黒部川の夕日を見てたそがれるときがある。

人口 約545万人
(千葉県628万人)
面積 約4万9千km²
(日本の1/7ほど)
首都 ブラチスラヴァ
言語 スロバキア語
通貨 ユーロ

1993年 チェコスロバキアから独立し現在のスロバキア共和国となった。中部、北部にはタトラ山脈、南西部にはドナウ川が流れる、自然豊かな国。

首都ブラチスラヴァ

中世からの趣をそのまま残す石造りの教会や石畳の町々、お城などが数多く大切に受け継がれている。音楽など芸術が盛んで、人口50万人のブラチスラヴァに2つのオペラ座と大きなコンサートホールがある。



ドナウ川と首都ブラチスラヴァ



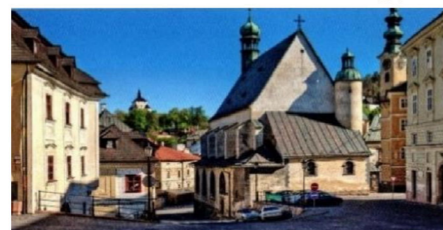
ブラチスラヴァ城

世界遺産

ユネスコ世界遺産に文化遺産5つ、自然遺産2つが登録されている。



スピシュ城(中央ヨーロッパ最大級の城跡)



バンスカー・シュティアヴァニツァ(鉱山都市)

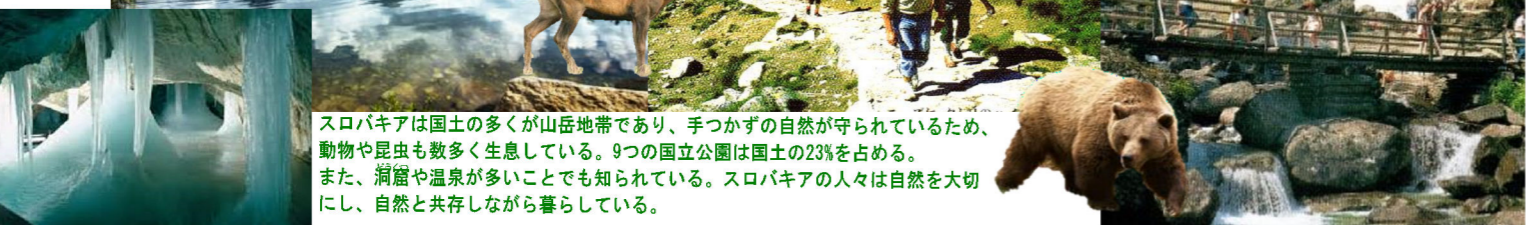


パルドヨフ(温泉保養地として知られる中世の町)



ヴルコリニェツ(伝統的な木造家屋群)

自然



ことば・ひと



民族はスロバキア人約80%、ハンガリー人約9%など

スロバキア語

こんにちは = Ahoj 「アホイ」
さようなら = Dovidenia 「ドヴィチェニヤ」
ありがとう = Ďakujem 「チャクエム」
はい = Áno 「アーノ」
いいえ = Nie 「ニエ」
おいしい = Dobré 「ドブレー」
お願いします = Prosím 「プロシーム」

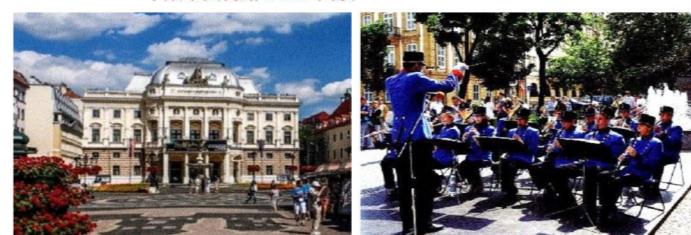
公用語はスロバキア語でチェコ語によく似ている。スロバキア人はドイツ語、英語を話せる人が多い。

文化

絵本大国スロバキア。中でも「ブラチスラバ世界絵本原画展」は、2年ごとに開催される、世界最大規模の絵本原画コンクール。日本でも、この原画展の巡回展が開催されている。また、音楽が好きな人が多く、コンサートホールでは毎週、様々な演目が行われている。



千葉県美術館での巡回展



国立歌劇場



夏は街の至るところで生演奏を聴くことができる

スポーツ



国民的スポーツのサッカーは、国内リーグのフォルトゥナ・リーグがある。カヌーは、人工コースなど練習環境が充実しており、リオ大会銅メダルの羽根田卓也選手もスロバキアを練習拠点としている。このほか、アイスホッケーやスキーなどのウィンタースポーツ、自転車競技などが盛んである。

食べもの



主食は主にパンやじゃがいも、パスタ類を食べる。食材は主に豚肉や鳥、小麦粉、キャベツ、乳製品が使用されている。



伝統工芸 おみやげ



スロバキアから帰ってきたくろべー

スロバキアの人たちは、自然といっしょに暮らし、芸術が好きで、中世の街並みを大切にしていたよ。自然の中に生きている人たちは、とても温かく、小さな国にギュッと、いろいろなステキなものつまってたよ。



2020年10月17日 - 日本とスロバキアは、交流100周年を迎えた。



事前キャンプ締結式(2020.11/19) 駐日スロバキア大使から宇井市長へガラス工芸品贈呈